

(6) 平成29年度上期水道事業の概況

ア 建設事業の状況

給水区域内の安定供給を図るため、塩化ビニル管をはじめとする老朽管の布設替工事は、西初石2丁目地先ほかで改良工事11件を実施している。また、未給水区域の解消を図るため、下花輪地先ほかで配水管拡張工事2件を実施している。さらに、つくばエクスプレス沿線整備事業5地区で配水管拡張工事11件を実施している。

また、江戸川台浄水場の旧配水池及び浄水施設の耐震化工事に着手した。

イ 業務の状況

当期の給水人口は181,159人で、前年同期に比べ4,332人(2.45%)の増加があった。

給水量は8,882,648^mで、前年同期に比べ273,940^m(3.18%)の増となった。

なお、1日最大給水量は、53,300^mを記録し、前年同期に比べ1,566^m(3.03%)の増となっている。

ウ 経理の状況

上期における総収益は、1,999,163,140円で、前年同期と比べ148,342,889円の減額となった。総費用は、1,410,832,827円で、前年同期に比べ41,761,063円の減額となった。税抜きによる総収益1,862,843,874円から総費用1,357,014,276円を差し引いた当期の損益は、505,829,598円の純利益となった。

収益の内訳は、営業収益が1,557,362,248円で前年同期に比べ25,935,911円(1.69%)の増収となった。このほか、営業外収益は441,800,892円で、前年同期に比べ173,791,936円(28.2%)の減収となった。

次に、費用の内訳では、営業費用が1,319,115,588円

で前年同期に比べ40,870,045円(3.01%)の減額となった。このほか、営業外費用は87,554,958円で、前年同期に比べ4,935,770円(5.34%)の減額となった。